（別紙4（2））

事業所名　グループホーム輝楽苑

作成日：平成 27年 11月 11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	防災訓練が年2回行われるのみである。定期的に行う事で緊急時の対応がスムーズにいく可能性がある。	意識の向上及び全職員が緊急時に慌てず行動が起こせるようになる。	2ヶ月に1回訓練又は勉強会を実施する。 豊川市消防本部予防課よりDVDを借りる。 内容：認知症高齢者グループホーム等における防火安全対策 火災から高齢者を守る 防災の備えと意識 機器説明：消火設備の取扱い方法 その他：避難ルートの確認、防災テストメールの実施	12ヵ月
2	15	認知症の状態によるものか、入れ歯の調整不足か食事に時間のかかる利用者様がいる。また、下顎脱臼から入れ歯をはめることが困難となりミキサー食を提供している利用者様がいる。歯科受診をすることで、食べることに対し楽しみへと繋がる可能性がある。	食事に対し、楽しみが増える	1．歯科受診 2．歯科医、歯科衛生士からの指導、勉強会の実施。 3．口腔リハビリの指導を受け実施する。 4．食事形態の見直し	12ヵ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。